

会 議 録

会 議 名	第 2 1 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 2 年 8 月 3 日（火）午後 3 時～ 5 時		
開 催 場 所	公民館貫井南学習室 C		
出 席 委 員	飯田勲委員、伊藤清委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、 前川正治委員、松浦妙子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主査、渡邊正志、山崎光昭		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	1 第 2 1 期企画実行委員自己紹介 2 公民館運営審議会の報告（7 月 2 3 日開催） 3 平成 2 2 年度各講座の担当について 4 各講座の報告と計画 〔報告〕市民講座「映像でつづる昭和の歴史」、高齢者学級「け やき学級」、成人学校「江戸野菜に親しもう」 〔計画〕高齢者学級「けやき学級」、成人学校「歴史と文学散 策」 4 その他 成人学校「アコースティック・ギター入門講座」 次回の日程について 平成 2 2 年 9 月 7 日（火）午前 9 時 3 0 分～ 学習室 C		

審議経過（主な発言要旨等）

1 第21期企画実行委員自己紹介

第20期から継続された前川正治さん、松浦妙子さん、伊藤清さんから、また新たなチャレンジをしていきたい、やるからにはしっかりとやりたい等のお話、新任の飯田勲さん、柿原朋子さん、小宮山とみ子さんからは、まだ、分からないことばかりですが少しでも役に立てるよう努力をしていきたい等のお話があった。

2 公民館運営審議会の報告（7月23日開催）

（1）報告事項

ア 第21期小金井市公民館企画実行委員の委嘱について

6月15日（火）に調整会を実施。30人定員のところ31人の応募があった。本館に8人、東分館に7人となり、調整の結果、本館から2人が緑分館へ移動し、東分館では抽選で6人を決定。8月3日（火）午前10時から委嘱状の伝達を行う。藤井委員から新任に対してのマニュアルを作る計画はないかという意見が出たが、各館での対応とする。

イ（仮称）小金井市貫井北町地域センター建設市民検討委員会第1回の報告について

7月14日に第1回の会議を行った。建物をどのようなものにするかを審議した。基本的に2階建てで1階部分を図書館、2階を公民館とすることで了承された。青少年の居場所は公民館部分に設置する。次回以降に公民館の中身を議論する。今出ている話では、駐輪場と駐車場をどうするか、道路から中で何をやっているか分かるようにしたい、照明関係で外に照らすことはできないか等である。委員の人数が女性3人が加わり13人となった。委員長に渡辺真理さん（法政大学教授）、副委員長に浅野平八さん（日本大学教授）。開催時間を午後6時から8時を午後7時から9時に変更。8月1・2日に市民の声を聴く会を第2庁舎の801会議室で午後2時から行う。

ウ 東京都公民館研究大会企画委員会について

大会テーマは、「はばたけ公民館、みんなで創る新しい公民館」となった。分科会（5分科会）のテーマも決まりつつある。第1分科会は「社会教育とは」、第2は「障害者にやさしい公民館」、第3は「高齢者の学習と公民館」、第4は「地域と連携する公民館」第5は「子育て世代と公民館」となっている。

エ 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会、研修会について

7月22日に昭島市公民館で平成22年度の全体会と研修会について、山田委員、藤井委員、神島委員が参加した。あり方研究会の審議経過から行政だけでは運営ができない時代となっていることから研究大会の委員部会主導（市民レベルの主導）を提起したが、主体が公運審となるのは、事務的なことはできないことから無理である。

オ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは、利用者のつどい「第27回貫井南センターまつり」、市民講座「映像でつづる昭和の歴史」、国際交流イベント「七夕」を提出したが、質疑なし。

カ その他 なし

(2) 審議事項

ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは提出なし。特に質疑なし。

イ 重点項目について

次回に審議。

8月は公運審の開催はなし。次回公運審は、9月24日（金）午後1時30分～3時本館にて。

3 平成22年度各講座の担当について

平成22年度の講座についての一覧に担当していただく企画実行委員を配置した。今後、行っていく過程で何かあればご意見をもらいながら修正していくこととする。また、今年度の講座はほぼ内容が決定しているが、予算編成時期を迎えるにあたってやってみたい事があれば次回の会議でお聞きする。

4 各講座の報告と計画

【報告】

○市民講座「映像でつづる昭和の歴史」

平成22年度は、平成21年度を受講生の要望もあって午前10時からの開催とした。6月開催については講師の都合によるものとなった。時間を変えても応募者は定員の30人を超え、感触は良かった。次回も講師によると講座を受けていただけるお話があったが、今回は昭和35年の安保反対運動までに至ったので、次回の内容は、来年は太平洋戦争開戦70周年、満州事変から80周年となるので、その特集を組むことも考えられる。また、講師は登戸にある登戸研究所所長（旧陸軍登戸研究所。明治大学所管）でもあるので、座学だけでなく、研究所を見学することも次回の内容として検討する。

○高齢者学級「けやき学級」

7月28日（水）に前半最後として懇親会を行った。第20期の退任される企画実行委員から新体制の第21期の企画実行委員の挨拶、16ミリフィルム上映、班活動（11月10日）の内容決め、各班長と新入生の前半の感想の流れで終了した。8月は休みで9月1日（水）の歴史から後半を再開する。後半の班活動へは企画実行委員と職員も同行する。

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

7月12日（月）には緑センターで収穫祭を行った。8月25日（水）に山梨果樹試験場へ見学に行く。

【計 画】

○高齢者学級「けやき学級」

8月18日（水）に9月8日（水）・15日（水）に実施する野外学習の実踏として千葉県佐倉市にある国立歴史民族博物館、佐倉順天堂、成田山新勝寺に行く。移動距離があるのでトイレ等休憩場所と駐車場の確認が重要となる。9月22日（水）には、葛飾区柴又の寅さん記念館への実踏に行く。

○成人学校「歴史と文学散策」

仮の題は、坂本竜馬や岩崎彌太郎の時代とする。見学箇所は、文学として湯島天神の泉鏡花、歴史では、三菱1号館か三菱経済研究所と東御苑にある尚蔵館へ行く予定である。昼食は新丸ビルを計画。実踏では時間的なものもあるので、効率的に進めるよう検討する。実施日は10月26日（火）とし、実踏日は8月31日とする。市報は、10月1日号。

5 その他

○成人学校「アコースティック・ギター入門講座」

6月25日（金）から全8回で行ってきた講座もあと、2回となった。8月13日（金）の最終日には、成果として自分で決めた課題曲を皆の前で披露することとなる。自主グループについては、受講生の方からどういう形で運営するのか相談があった。基本的に今行っている形で、講師の方に来ていただいたら良いと思うことを伝えた。コーラス、ハーモニカ等合唱、合奏を行うジャンルではないことから、運営方法が他のサークルと異なるが公民館としてもお手伝いしていくこととする。

次回 9月7日（火）午後9時30分～ 学習室C